

いっぱん質問

質 前議会でも質問したバイオディーゼルの料の取り組みや市内の食用廃油の調査状況は。鈴木環境課長 市内の授産施設の方から取り組みの申し出があり、自立支援の意味からも協力し、推進を図りたいとのこと。

食 食用廃油は市内で月に約2千リットル出る見込みであり、嘉麻市はディーゼル車を43台保有し、

荒木 議員 バイオディーゼル燃料の取り組みについて 問. 調査、検討の状況は

答. 市内授産施設から申し出があり推進を図りたい



荒木議員(稲築)

質 生涯学習としての取り組みは。松岡生涯学習課長 子ども会、青少年住民会議等の団体の指導者の方々と様々な検討をしたい。要望 生涯学習と学校教育とが一緒になって取り組んで欲しい。

質 合併して稲築地区の図書館は人口に対する蔵書数の少なさとスペースの狭さに気づいた。生涯学習センターの計

月に2千リットル使用、軽油代は2万1500円支出している。

質 菜の花プロジェクトの進展は。原田農政課長 景観性や農地の活用の中でも重要な問題。生産コストの問題等もあるので、農家や農協、県等と協議を十分する必要がある。

質 いじめの原点になっている言葉の教育の今後の対応は。山崎教育長 言葉の教育は心の教育の大きな柱となると考えている。国語や道徳、学校生活、家庭生活の中でも重要な課題として今後研究をし、校長会等に提案していく。



ディーゼル車(公用車)

画が見送りになっているが、それでも空き庁舎の有効利用に望みを託している。稲築地区の図書館は、小さな書庫ではあるが、図書館を起点に様々なグループが生まれ、子育て支援をはじめ、幼児から高齢者のふれあいの場の発信地にもなっている。拡充のため住民から要望書が提出され、署名活動も行なわれている。稲築地区の図書館の拡充について市長の考えは。松岡市長 先般、多くの方が要望活動に見え、ボランティア面も含めてその熱意に打たれている。財政担当とも十分相談しながら前進的な取り組みを約束する。

1年間ありがとうございました

昨年(2011年)3月27日、1市3町が合併し、嘉麻市が誕生して約1年が経過しました。

この1年間、64人の議員が、それぞれの自治体の歴史や伝統や地域の特性を踏まえながら、嘉麻市の基礎づくりに邁進し、総合計画の策定や過疎計画の策定をはじめ、一定の成果を上げてきました。

しかしその反面、合併前に予想された以上に厳しい財政状況で、住民の皆さまにはご不便とご負担をおかけし、非常に心苦しく思っています。

改選後は、26人の議員がさらなる自覚のもと、辛くてもその責務を果たし、嘉麻市の明るい未来のために取り組んでくれるものと確信しています。

嘉麻市の発展と市民の皆さまのご清栄を祈念いたしまして、ごあいさつの言葉にかえさせていただきます。

「ほんとうに、1年間ありがとうございました。」

嘉麻市議会

議長 大谷 清人

第一期広報委員会最後の編集

議員の任期満了にともない、第一期の議会広報編集特別委員会での編集はこの4号が最後となりました。

合併1年目ということで、掲載内容や手法など、ほとんど模索状態での編集作業となり、満足いただける内容ではなかったかと思えます。

改選後は、新たな広報委員会でのさらなる研究による議会だよりが届けられると思えます。今後も、議会だよりをおして、市政への関心を持っていただき、まちづくりへの協力と参画をお願いいたします。

約1年間でしたが、ご愛読ありがとうございました。

議会広報委員長 熊本 伴



第1期の議会広報編集特別委員



予算チェックシート

メモ

今回の議会だより4号では、19年度の予算額を掲載していません。(2～3P)
 今後毎号、この予算の補正など経過を掲載しますので、決算までの予算変動を記録してみてください。

19年度予算

	当初予算額(H19)	6月補正額(H19)	9月補正額(H19)	12月補正額(H19)	3月補正額(H20)	9月決算額(H20)
一般会計	243億7,714万7千円					
(増減)	—					
国民健康保険特別会計	60億7,283万2千円					
(増減)	—					
老人保健特別会計	67億5,776万9千円					
(増減)	—					
住宅新築資金等貸付特別会計	1億3,625万3千円					
(増減)	—					
介護保険事業特別会計	46億2,693万7千円					
(増減)	—					
水道事業会計	10億1,026万円					
(増減)	—					
予算総額	429億8,119万8千円					
(増減)	—					